保　健　室　よ　り

寒くなり乾燥の季節になりました。子どもも乾燥肌になりやすいです。

・症状として肌のかさつき・痒み・掻くことによる掻きこわしがあります。

・掻き壊す事で肌のバリア機能が低下しアレルギー物質が体内に入りやすくなり、アトピー性皮膚炎の

・原因になってしまうこともあります。

・そのため日頃からの保湿ケアで予防することが大切です。

・皮膚のかさつきや痒みがみられたら、早めの病院受診をお願いします。

※軟膏は病院で処方された物のみお預かりする事ができます。
　お預かりが必要な時には担任または看護師までお声掛けください

・気温の変化による風邪などを引かない様に、体調管理には気をつけましょう。

適度な加湿・保湿が大切

＜　保育園では　＞

・保育室内は０・１歳クラスでは床暖房+エアコン、その他のクラスではエアコンで室温調節を行っています

・室内で過ごす時や散歩時には衣類調節を行っています

・加湿器を使用し湿度調節を行い、こまめな水分摂取を行っています

・全園児は毎週１回爪の確認をしています。

・爪が伸びていると肌を掻きこわしてしまう原因にもなります。

・ご家庭でも爪の確認をして頂き、こまめに切るようご協力をお願いします。